

❖ 危機管理産業展 2012 (RISCON TOKYO) への出展について

期間中は会員のリーフレットと共に「緊急地震速報利用の手引き」1050部等を配布して周知広報に努めた結果、最終日には配布する冊子がなくなるほど大好評でした。

今回、実機を展示することで各会員は自社製品の効果的なアピールができたと思われ、来場者との商談等へつながるご相談が多く見受けられるなど、説明者は多忙を極めました。

RISCON 事務局の発表では、3 日間の来場者数は 62,083 人で概ね昨年並みのことで、3.11 東日本大震災以降の危機管理への高い関心が継続していることが伺えます。

今後ともこのような機会を通じて「緊急地震速報利用の手引き」等の配布による緊急地震速報の周知と利活用に向けた活動を行うとともに、今回の出展の反省や今後の工夫等について検討し、商談等のビジネスの機会としてもより効果的な出展となるように対応していきたいと考えております。

○参加会員：(株)ANET 様、KIT システムズ(株)様、(株)アレクソン様、(株)エイツー様、
(株)インターネットイニシアティブ様

(緊急地震速報利用者協議会)